

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【公開番号】特開2006-218623(P2006-218623A)

【公開日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2006-033

【出願番号】特願2005-31295(P2005-31295)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 4 1 J 29/08 (2006.01)

B 6 5 H 7/06 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/08 Z

B 6 5 H 7/06

G 0 6 F 3/12 K

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月7日(2009.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

図 3 は、制御部 1 0 0 の構成を示すブロック図である。図示するように、制御部 1 0 0 は、CPU 1 0 1 と、通信インターフェイス部 (I / F) 1 0 2 と、ROM 1 0 3 と、RAM 1 0 4 と、画像格納部 (記憶部) 1 0 5 と、回転式記録媒体へのデータ記録又はデータ再生若しくはそれらの両方を行うためのドライブ手段であるハードディスク (HDD) 1 0 6 と、コントローラ 1 0 7 を備えている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 6】

図 5 は、本発明のモード変更手段として機能する制御部 1 0 0 によるハードディスク駆動動作制御のサブルーチンを示すフローチャートである。図示するように、制御部 1 0 0 は、現在実行中のカレントジョブが HDD 起動要求を出しているか否か判断する (ステップ S 1 1)。この判断は、RAM 1 0 4 に予め設定されているステータス情報を参照することにより行われる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図5】

